

カツヨシ商事が栃木県初進出 総台数560台を揃える 北関東最大級のパチスロ専門店

[ホールレポート]

メルヘンワールド 足利店

栃木県足利市

HALL
REPORT



店内は全体的に照度を抑えたことでLED照明による装飾の効果を際立たせている



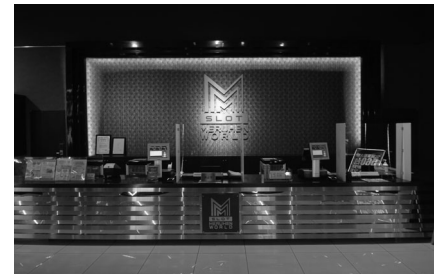
島上には可動式のロゴマーク入りオブジェを配置



カラーリングの変更などでイメージを刷新した外観



グランドオープン後も高稼働を維持するAタイプコーナー



飛沫防止などコロナ対策を施した賞品カウンター

「メルヘンワールド」の屋号で宮城県を中心に店舗展開しているメルヘンワールドグループ（カツヨシ商事・琴亮吉社長）は9月16日、栃木県内初進出となる「メルヘンワールド 足利店」をグランドオープンさせた。同社は2015年から毎年コンスタントに新店をオープンしており、関東圏への出店は埼玉の3店舗と群馬の1店舗に続く5店舗目。現在のグループの経営店舗は、16店舗となった。

居抜きでの出店となった今回の店舗は、総台数560台を誇る北関東最大級のパチスロ専門店。昨年10月にグループ化した店舗の屋号をそのまま引き継いで営業していたが、今回改めて「メルヘンワールド」に改名するにあたっては、島設備をはじめホールコンピュー

タやICカードユニットなどの基幹設備は既存のものを使用してコストダウンを図っているものの、内外装や付帯設備の一部を変更することで従来のイメージを刷新している。

同店の小幡光生ブロック長は、「商圏内には1000台超の大型店もあるが、パチスロ単体では自店が地域最大級。新基準機への移行など今後パチスロの環境は大きく変わるが、まずは年末年始の繁忙期に向けて近隣商圏のお客をしっかり囲い込んでいきたい」という。

店内は、全体の照度を抑えながら間接照明を有効に活用し、LEDや可動式のオブジェを随所に配置することで非日常感を演出。昨今の新型コロナ禍を受けて、出入り口やトイレには自動アルコール消毒液噴霧器を設置し、パチ

スロ全台には飛沫防止パーテーションが取り付けられている。また、大型のレストスペースや喫煙ブース、充電用USB端子などユーザーの利便性や快適性を高める付帯設備も充実させた。

小幡ブロック長は、「屋号の変更によって既存の常連層に加えて新規層が上澄みされており、費用対効果の面では想定以上の結果になっている。今後も専門店ならではの機種構成の充実や店内の快適性、安全性を訴求することでこの好調を維持していきたい」という。

店舗データ

経営 株式会社カツヨシ商事
開店日 9月16日
所在地 栃木県足利市借宿町619
総台数 560台（パチスロ）
貸し玉料金 21.28円・6.25円・2円
構造 1フロア